

(様式5)

本時ちょっと金沢探究スタイル

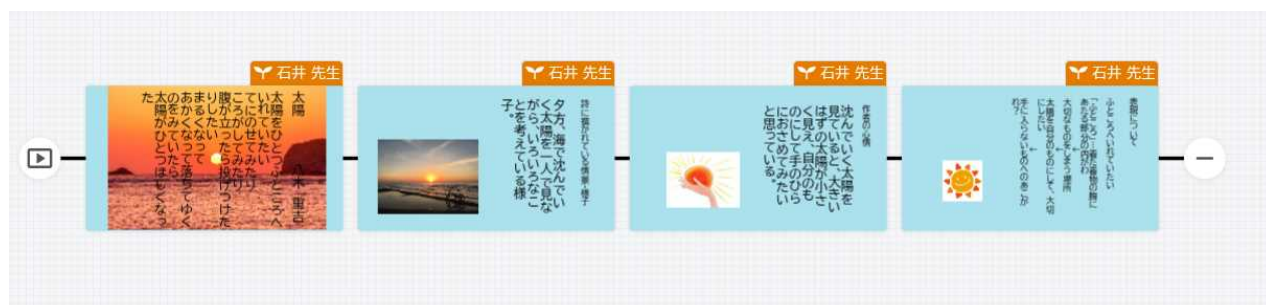
本時まるごと金沢探究スタイル

単元まるごと金沢探究スタイル

金沢市立高岡中学校

学年	中学校1年 (国語科)
本時のねらい	教科書に載っている三つの詩について、言葉に着目して情景や作者の心情を想像することができる。
探究的に学ぶ子どもの姿	班で音読したり話し合ったりすることで、言葉を味わいながら詩の情景を想像している姿
探究的な学びを進めるための教師の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・オクリンクプラスで4枚のスライドをつなげた見本をつくり、1枚ごとに何を書くか提示することでスライドを作成しやすくした。 ・情景を想像できるような写真やイラストを検索することでよりわかりやすいスライドを作成できるようにした。

【見本として提示したもの】



【生徒が作成したもの】



(様式5)

本時ちょこっと金沢探究スタイル
本時まるごと金沢探究スタイル
単元まるごと金沢探究スタイル

金沢市立高岡中学校

学年	中学校1年（国語科）
本時のねらい	「大人になれなかった弟たちに…」を読んで、みんなからでてきた疑問をみんなで解決する
探究的に学ぶ子どもの姿	自分たちで出した疑問の答えをみんなで意見を出し合いながら考える姿
探究的な学びを進めるための教師の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問を書くためのカード、答えを書くためのカードの見本を示した。 ・でてきた疑問に対して、どの疑問の答えなら考えられそうかを選べるようにした。

1年6組 - 大人になれなかった弟たちに…

ててきた疑問を観点ごとに表示〈行動〉〈気持ち〉など

答えカードの書き方

戦時中は、〜という状況だった。だから、〜と考えた。

戦時中の状況について調べたことをもとに書いてあるからそう考えた。

なぜそう考えたのか

〇ページの〇行目に〜と書いてあるからそう考えた。

戦時中は、〜という状況だった。だから、〜と考えた。

戦時中の状況について調べたことをもとに書いてあるからそう考えた。

なぜそう考えたのか

〇ページの〇行目に〜と書いてあるからそう考えた。

1年6組 - 大人になれなかった弟たちに…

1時間目:
行動についての疑問

2時間目:
気持ちについての疑問

3時間目:
表現・題名についての疑問



(様式5)

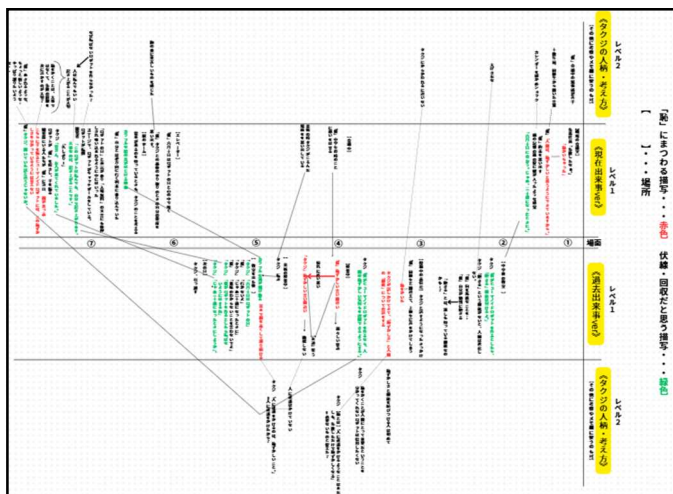
本時ちよこつと金沢探究スタイル

本時まるごと金沢探究スタイル

単元まるごと金沢探究スタイル

金沢市立高岡中学校

学年	中学校2年（国語科）
本時のねらい	小説「ヒューマノイド」について、登場人物の心情や伏線・回収の関係性、主題について捉えながら読むことができる。
探究的に学ぶ 子どもの姿	本文の展開を、出来事や登場人物の言動を中心に整理し、図化したシートを作成する。ここでは班で一枚のシートを共同編集し、進め方などは各班で決定する。作成している中で疑問に思ったことをキャンバの付箋に挙げ、自由に議論しながら理解を深めていく。これをもとに主題にせまる問いについて、『学び合い』の中で自分の言葉でまとめる。
探究的な学びを 進めるための教 師の支援	<ul style="list-style-type: none">・付箋にリアクションをさせて、解決可能な問いかどうかを視覚的に示させる。・生徒に『学び合い』によって意見の再検討と全員理解を進めるよう促す。



・テーマである「恥」についてと伏線回収の関係性について色をつけ、線で繋ぐ。

・一人ずつ疑問点や考えたい点を付箋に整理する。
・リアクションの多いものを中心に考える。

・自分の考えを個人、もしくは複数人でノートにまとめて共有している。
・決められた人数と関わりサインをもらう中で意見をブラッシュアップ。



(様式5)

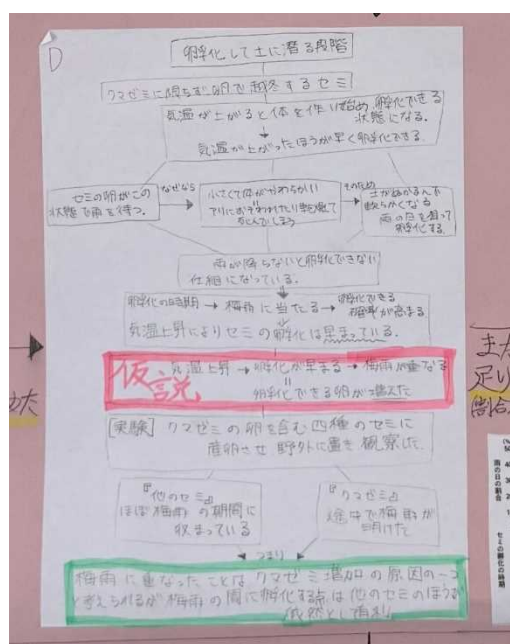
本時ちよこつと金沢探究スタイル

本時まるごと金沢探究スタイル

単元まるごと金沢探究スタイル

金沢市立高岡中学校

学年	中学校2年（国語科）
本時のねらい	「クマゼミ増加の原因を探る」における論理の展開の仕方 やその効果について QNKS 図考法を用いて考えることで、自 分で読解できる力をつける。
探究的に学ぶ子どもの姿	本文をまとまりごとに図化することで、部分や全体の情報 のつながりを自分たちで整理し、読み取る。また、部分ご とに整理したものとグループで持ち寄り、論を自分たちで 展開することで、論理の効果について考えていた。
探究的な学びを進めるた めの教師の支援	縦横のレイヤーを揃えることで情報の整理がしやすくなる ことを伝える。図化するなかで、生徒につなげ方の意図を 問うことで、情報のつながりの意味を考えさせながら整理 させた。



情報のつながりを意識させながら、本文の部分をB5の紙にまとめさせた。Q：問い、N：抜き出し、K：組み立て、S：整理の順でまとめさせた。意図を持って縦横を揃え、ノードとパスのような形でまとめさせることで本文の部分の情報がどのようにつながっており、どのように論が展開されているかを考えさせた。

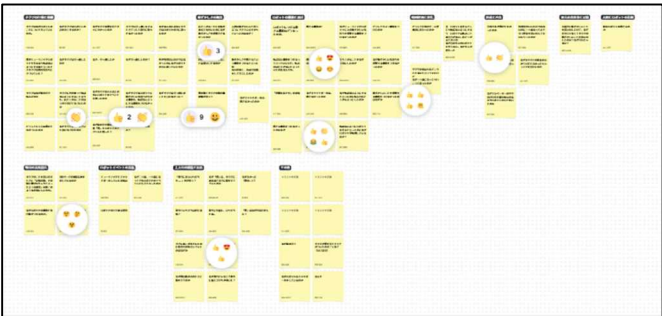
生徒がそれぞれ作成した紙を班で持ち寄り、論全体を自分たちで構成する。教科書で用いられている表やグラフの写真を生徒に渡すことで、より効果的に論を進めるうえでの図やグラフの使用についても考えさせた。

(様式5)

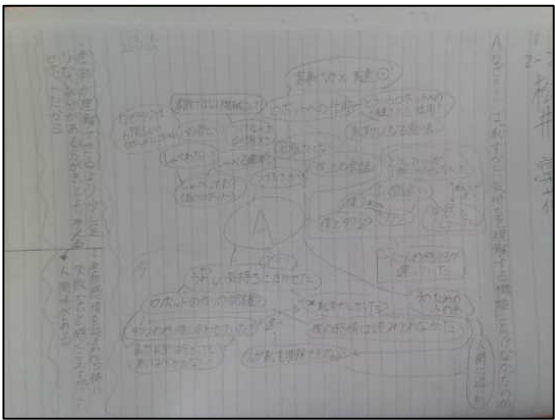
本時ちよこつと金沢探究スタイル
本時まるごと金沢探究スタイル
単元まるごと金沢探究スタイル

金沢市立高岡中学校

学年	中学校2年（国語科）
本時のねらい	「ヒューマノイド」における伏線などの描写のつながりについて意識しながら読むことができる。
探究的に学ぶ子どもの姿	本文の内容や構造を図化させたいと、自分が持った問いをCanvaのホワイトボードで出す。描写から考えることができそうな問いについてリアクション機能を用いて精査する。最終的に出てきた問いについて、想像だけでなく描写の情報をつなげ、精緻化や体制化を行いながら自分なりの答えを持ち、表現する。
探究的な学びを進めるための教師の支援	図化させながらも問いを捕まえるように声かけを行う。問いに対する答えが想像にならないように、生徒が精査した問いをさらにGeminiにかけることで、どの問いを選んでも他者と協働しながら、自分の答えを出すことができる仕組みにした。



Canvaのホワイトボードを使って、問いだしを行った。リアクション機能を用いて、描写から考えられそうな問いに精査させた。



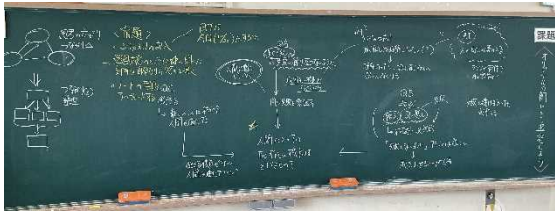
マッピングなどを用いて、情報の整理を自分たちで行った。また、その中で問いをつかみ解決していった。

生徒の思考を深めるため、特に作中の描写とタクジの思想の変遷に注目するグループ2の問いを精査し、考察のプロセスを明確化します。

1. 問いの焦点

No.	問い
2-A	なぜタクジは「恥ずかしい気持ちを理解する機能」をロボットに付けなかったのか。
2-B	**「転ばない」から「転んでも起き上がる」**に変わったのはなぜか。タクジの考えが変わったのは何がきっかけか。
2-C	**「跳ぶ機能」**は結局どうなったのか。なぜ物語の最後に言及されなかったのか。

どの問いを選んでも、他者と協働的に学習を進められるようにGeminiを使ってつながりを教師側で整理した。



生徒の思考の流れをノートだけでなく、黒板を使って一緒に整理することで学習を振り返られるようにもした。

(様式5)

本時ちょっと金沢探究スタイル

本時まるごと金沢探究スタイル

単元まるごと金沢探究スタイル

金沢市立高岡中学校

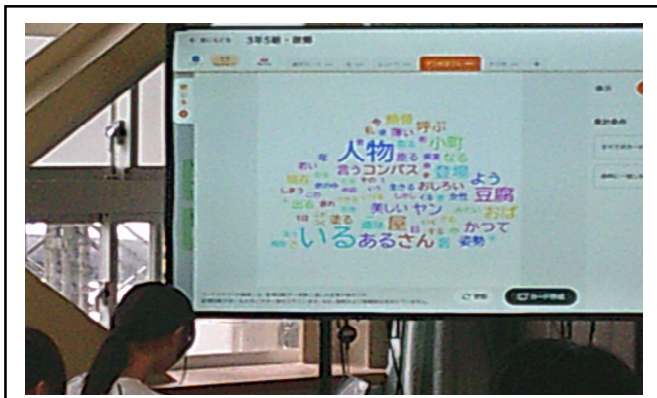
学年	高岡中学校 3年 (国語科)
本時のねらい	『故郷』を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。 【思考・判断・表現】
探究的に学ぶ子どもの姿	人物像を捉えるために、登場人物の中から一人を自分で選択し、状況に応じて友達と協力して考えたり、参考にしたりして思考を深めることができる。
探究的な学びを進めるための教師の支援	オクリンクプラスを用いて、誰がどの人物を選択しているかがわかるようにしておく。 一人で、また複数でと考えを深める方法もそれぞれにあった方法で選択させる。



思考を深める方法は、個人でもペアでもグループを作ってもよい。
書籍などの資料も準備しておく。



誰がどの人物を選択しているか視覚化しておくことで、ペアやグループを作りやすくする。



テキストマイニングにより、それぞれの人物像をキーワード化することで、ワークシートに書き込みやすくする。